

記入例

提出日を記入
してください。

令和〇年〇〇月〇〇日

新庄市長 山科 朝則

申請者 住所 新庄市沖の町〇〇-〇〇

自署の場合は押印不要です。
Word 等を入力した場合は
名前の横に押印が必要です。

氏名 新庄 太郎

工事場所 (☑住所と同じ)

連絡先 22-2111

令和6年度補助金等交付申請書

令和6年度新庄市浸水住宅復旧緊急支援事業費補助金に対して 450,000 円
を交付されるよう新庄市補助金等交付規則第3条の規定により、次のとおり申請します。

記

補助金額を
記入して下さい。

1 補助事業の名称 令和6年度 新庄市浸水住宅復旧緊急支援事業費補助金

被災区分 : 罹災証明書に基づき、☑を付けてください。

半壊 準半壊 準半壊に至らない (一部損壊)

該当する項目に
チェックを入れて下さい。

2 補助事業の目的及び完了年月日(予定)

目的 : 令和6年7月25日からの大雨による被災者の居住の安定と住宅の安全
確保を図る

完了年月日(予定) : 令和〇年〇〇月〇〇日

工事が完成するおおよその予定日
または完了日を記入ください。

3 添付書類

- (1) 工事計画概要書
- (2) 復旧等工事の見積書 (工事が完了している場合は、内訳明細が記載された請求書の写し等)
- (3) 復旧等工事に着手する前の被災状況の写真又はこれに代わる資料
- (4) 同意書
- (5) 暴力団排除に関する誓約書

記入例

工事の内容がわかるようできるだけ
詳しく記入してください。

工事計画概要書	
<p>【復旧等工事を行う箇所の概要図】</p> <p>※住宅の間取りや復旧工事等を行う箇所の概要図を記入すること。 ※概要図を別紙とする場合は、別紙のとおりと記入すること。</p>	
<p>【被害の状況】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 茶の間と仏間の浸水により襖の上貼りが剥がれた・ 廊下の浸水により下地に腐食、床板に反りが発生した	
<p>【復旧等工事の概要】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 襖 4 枚の張替え (8 面)・ 下地、床板の交換 (16㎡)	

記入例

同意書

令和6年度新庄市浸水住宅復旧緊急支援事業費補助金を申請するにあたり、新庄市の担当職員が私の課税資料、罹災証明書の被害区分、住民基本台帳等を閲覧・謄写することに同意します。

提出日を
記入して下さい。

令和 年 月 日

No.	氏名	住所	生年月日	滞納の有無
例	新庄 太郎	新庄市沖の町 10 番 37	平成 2 年 2 月 2 日	有・無・課税無
1	〇〇 〇〇	新庄市沖の町〇〇-〇〇	昭和〇年〇月〇日	有・無・課税無
2	〇〇 〇〇	新庄市沖の町〇〇-〇〇	昭和〇年〇月〇日	有・無・課税無
3				有・無・課税無
4				有・無・課税無
5				有・無・課税無
6				有・無・課税無
7				有・無・課税無
8				有・無・課税無
9				有・無・課税無
10				有・無・課税無

復旧等工事をする住宅に住んでいる
世帯員全員分の自署をお願いします。
Word 等で入力した場合は、押印が必要です。

罹災証明書の被害区分	半壊 ・ 準半壊 ・ 準半壊に至らない (一部損壊)
------------	----------------------------

※太枠のみ記入してください。滞納の有無、罹災証明書の被害の区分の欄は市が記入します。

市が記入する欄です。
ここは記入しないでください。

記入例

暴力団排除に関する誓約書

- 私 当社は、
- 1 下記のいずれにも該当しません。将来においても該当することのないことを誓約し
 - 2 当の有無を確認するために、新庄市から役員名簿等の提出を求められた該役員名簿等が山形県新庄警察署に提供され。また、不当な要求を受けたときは、ただちに報告します。
 - 4 この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

**施工業者の会社ではなく、
申請者の方の誓約書なので、
「私」にチェックを入れてください。**

記

- 役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは常時契約を締結する事務所の代表者をいう。以下同じ。）が、新庄市暴力団排除条例（以下「条例」という。）第2条第3号に規定する暴力団員等（以下「暴力団員等」という。）であること。
- 暴力団（条例第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等が経営に実質的に関与していること。
- 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用するなどしていること。
- 役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等直接的若しくは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していること。
- 役員等が、暴力団又は暴力団員等と社会的に非

**自署の場合は押印不要です。
Word等で入力した場合は
名前の横に押印が必要です。**

新庄市長 あて

令和〇年〇〇月〇〇日

**提出日を記入
してください。**

住所又は所在地
商号又は名称
代表者職氏名

**新庄市沖の町〇〇-〇〇
新庄 太郎**

生年月日

昭和〇年〇月〇日

本籍
(山形県外在住者のみ記載要)

記入例

提出日を
記入して下さい。

令和〇年〇〇月〇〇日

新庄市長 山科朝則

申請者 住所 新庄市沖の町〇〇-〇〇

氏名 新庄 太郎

交付決定通知書の交付決定日と番号を
記入してください。

令和6年度 補助事業変更(~~中止・廃止~~)申請書

令和〇年〇〇月〇〇日付指令第 〇〇 号で交付決定のあつた事業は、
変更(~~中止・廃止~~)したいので、新庄市補助金等交付規則第7条の

変更の場合は、
(中止・廃止)を二重線で
消してください。

記

- 1 補助事業の名称 令和6年度 新庄市浸水住宅復旧緊急支援事業費補助金
- 2 変更(~~中止・廃止~~)予定年月日 令和〇年〇〇月〇〇日
- 3 変更(~~中止・廃止~~)の理由 工事内容の変更のため
- 4 変更の内容 張り替える襖の枚数が増えたため。

変更の理由や内容を
簡潔に記入してください。

	変更前	変更後
請負工事費	550,000円	600,000円
補助金額	450,000円	450,000円

(備考) 変更のときは()書を抹消する。

金額を記入してください。

記入例

提出日を
記入して下さい。

令和〇年〇〇月〇〇日

新庄市長 山科 朝則

申請者 住所 新庄市沖の町〇〇-〇〇

氏名 新庄 太郎

令和6年度新庄市浸水住宅復旧緊急支援事業費補助金実績報告書

令和〇年〇〇月〇〇日付指令第 〇〇 号で交付決定のあった事業について、新庄市補助金等交付規則第9条(又 地方自治法第221条第2項)の規定により、その実績(又は状況)を報告します。

交付決定通知書の交付決定日と
番号を記入してください。

記

- 1 補助事業の名称 令和6年度新庄市浸水住宅復旧緊急支援事業費補助金
- 2 補助事業の成果及び完了年月日 令和〇年〇〇月〇〇日
- 3 添付書類
 - (1) 工事請負契約書の写し
 - (2) 工事領収書の写し
 - (3) 実施中及び完成時の工事箇所の写真
 - (4) その他

完了年月日とは工事が完了後、お金の
受け渡しが終了した日のことです。
工事領収書の日付と同日を記入してください。

記入例

「額の確定通知書の日付」以降で
請求する日を記入ください。

令和 年 月 日

新庄市長 山科朝則

請求書のみ、自署・記名
問わず押印が必要です。

住所 新庄市沖の町〇〇—〇〇

氏名 新庄 太郎 印

交付決定した補助金額を
記入してください。

請求書

金 450,000 円

令和〇年〇〇月〇〇日付け指令第 〇〇 号で交付決定がありました
令和6年度新庄市浸水住宅復旧緊急支援事業補助金を請求いたします。

交付決定通知書の交付決定日と番号を
記入してください。

振込み先

振込み先金融機関名 〇〇銀行

支店名 〇〇支店

種類 普通

口座番号 0000000

(フリガナ) シンジョウ タロウ

口座名 新庄 太郎

申請者名義の振込口座を記入してください。
ご家族や申請者以外の名義の口座には補助金を振込み出来ません。
※振込先口座の通帳の写し（表紙をめくった見開きのページ）を添付してください。

記入例

契約書は任意書式です。普段お使いのものでも構いません。(請書不可)

収入
印紙

工事請負契約書

工 事 名	令和6年度新庄市浸水住宅復旧緊急支援事業 住宅復旧等工事						
工 事 場 所	新庄市 沖の町 地内						
工 期	令和〇年〇〇月〇〇日から 令和〇年〇〇月〇〇日まで						
請負代金額	¥ 605,000 -						
	<table border="0"> <tr> <td rowspan="2">内</td> <td>工事代金額</td> <td>¥ 550,000 -</td> </tr> <tr> <td>取引に係る消費税額 及び地方消費税額</td> <td>¥ 55,000 -</td> </tr> </table>			内	工事代金額	¥ 550,000 -	取引に係る消費税額 及び地方消費税額
内	工事代金額	¥ 550,000 -					
	取引に係る消費税額 及び地方消費税額	¥ 55,000 -					
契約保証金	¥	前 払 金	¥				

上記の工事について、発注者(甲)と請負者(乙)とは、各々対等な立場における合意に基づいて、請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

本契約の締結を証するため、本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有する。

令和〇年〇〇月〇〇日

(甲)発注者 所在地 **新庄市沖の町〇〇-〇〇**

氏 名 **新庄 太郎** (印)

(乙)請負者 住所又は所在地 **新庄市沖の町△△-△△**

氏名又は名称
及び代表者氏名 **株式会社 都市整備**

整備 都市男 (印)

施工前・施行中の写真を撮影していない場合の取扱い

記入例

提出日を記入してください。

令和〇年〇〇月〇〇日

「令和6年度新庄市浸水住宅復旧緊急支援事業費補助金」
証拠写真代替資料

施工業者の方が
記入してください。

施工業者名	株式会社 都市整備
代表者	代表取締役 都市 整備男 ㊟
電話	22-△△△△
メール	*****@****.co.jp

工事物件	新庄 太郎 邸（住所： 新庄市沖の町〇〇-〇〇 ）		
被害区分	半壊	準半壊	準半壊に至らない （一部損壊）
実施期間	令和〇年〇〇月〇〇日 ~ 令和〇年〇〇月〇〇日		
修理金額	〇〇〇,〇〇〇円（自己負担分 〇〇〇,〇〇〇 円）		

新庄 太郎 邸の修理に際し、証拠である写真を撮り忘れたことから、
施工前、施工中の証拠写真の代替として、下記のとおり資料を提出し、これを
証明します。

※ 施工後の写真は現時点においても撮影は可能であるため、写真が
無いということは認めない。被災者の了解を取り、必ず写真撮影を
行うこと。

記

【施工前の被災状況】

新庄 太郎 邸図面（1階）

※損傷箇所が判るようにすること（破損箇所は赤枠で示す）



〇〇 〇〇邸図面（2階）

※損傷箇所が判るようにすること

○工事箇所（復旧等工事として申請する箇所）

1

<p>（工事箇所名） LDK （16帖相当）</p>	<p>（破損状況説明） 床上浸水により、根太が腐食、床・壁の断熱材が吸水し脱落。フローリング下地板の腐食、床板に反り、壁板の腐食、カビの発生 交換する必要がある。</p>	
<p>（破損材料）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根太：○○箇所が腐食 ・断熱材（床）：吸水により脱落 ・床下地材：腐食により交換 ・フローリング材：反りにより交換 ・壁板：腐食・カビにより交換 ・断熱材（壁）：吸水による脱落 ・巾木：カビの発生 	<p>（交換材料）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根太：ヒノキ材で交換 ・断熱材（床）：グラスウールに交換 ・床下地材：木下地○mmで敷込 ・フローリング材：ヒノキ無垢材で対応 ・壁板：ヒノキ材で補修 ・断熱材（壁）：グラスウールに交換 ・巾木：ヒノキ材に交換 	

2

<p>（工事箇所名） 玄関 （収納は対象外）</p>	<p>（破損状況説明） 玄関タイルの割れ、モルタルの亀裂、巾木・見切りの損傷、玄関ドア破損交換</p>	
<p>（破損材料）</p> <p>玄関タイル：破損 モルタル：亀裂 巾木・見切り：破損 玄関ドア：破損 （メーカー、品番）</p>	<p>（交換材料）</p> <p>玄関タイルの交換 モルタル亀裂：コーキング材充填 巾木・見切り：ヒノキ材で補修 玄関ドア：同等品に交換 （メーカー、品番）</p>	

3

(工事箇所名)	(破損状況説明)
(破損材料)	(交換材料)

4

(工事箇所名)	(破損状況説明)
(破損材料)	(交換材料)

5

(工事箇所名)	(破損状況説明)
(破損材料)	(交換材料)